

テーマ「感染症対策を踏まえた働き方改革」

視点１ 行政との連携や働きかけ

- ・ 通知票の２回発行への移行による効率化と子どもと向き合う時間の確保（五霞町）
- ・ ２学期制への移行による効率化と子どもと向き合う時間の確保（境町）
- ・ 感染状況に応じた町教育委員会と校長会との頻繁な検討会及び連携  
（学校行事の精選，分散登校，オンライン授業，感染予防対策に必要な備品の要望，保護者への各種配付文書等）
- ・ 町雇用のＩＣＴ支援員によるオンライン授業等への支援
- ・ 学校サポーター活用による消毒等の感染症対策の徹底
- ・ オンライン授業開始に向けた端末活用の研修や機器，設備面での連携
- ・ オンライン会議や研修による出張の削減
- ・ 町教育委員会からの教職員の働き方改革に関する啓発資料の配布
- ・ 教職員への優先的ワクチン接種及び１２歳以上の児童生徒のワクチン接種の推進
- ・ 体温測定サーマルカメラ導入による朝の体温測定の負担軽減
- ・ 陽性者及び濃厚接触者発生時における行政（含む保健所）との情報・役割・行動連携
- ・ 留守番電話の設置（五霞町）と継続的な留守番電話設置の要望（境町）
- ・ 校務支援システム導入による事務処理の効率化

視点２ 自校での取組

- ・ 部活動終了後４５分以内の退勤及び副顧問制の効果的な活用
- ・ 超過勤務が月１００時間超，８０時間超の職員への声掛けと助言
- ・ 日課表の短縮による下校時刻の見直しによる事務処理時間等の確保
- ・ 学校行事の精選（集会方法の変更，各種行事の中止や縮小化）
- ・ マチコミ・グーグルフォーム等（欠席連絡・緊急連絡・各種アンケート）の活用
- ・ 学校が発行する「たより」類の統合やＰＴＡ活動の見直し
- ・ 受験校への提出物（願書等）を可能な限り郵送に変更
- ・ 職員会議及び研修の見直し（オンライン会議，ペーパーレス化）
- ・ 臨時休業中におけるオンライン学習の効果的な進め方の研修

視点３ 次年度に取り組みたいテーマ

- ・ 部活動数（中学校）の精選
- ・ 三協運動（協力・協業・協働）の一層の推進
- ・ 会議や研修時間の短縮と電子化の推進
- ・ さらなる行事の精選や日課表（短縮や５時間授業）の検討
- ・ １人１台端末やＩＣＴ機器を効果的に活用した授業実践と質の向上